

広報

ふじ

NO. 185

発行・富士市役所
富士市永田61-1

編集・
企画調整部広報広聴課
【毎月5日と25日発行】

50.7.25 発行



アジやカマス、メジナなどがよくつれるきれいな田子の浦港

高校進学生を持つ親の悩み！

県立普通科高等学校建設



富士地区に県立普通科高校を誘致するため、富士市と富士宮市、芝川町の関係者約100人が7月17日富士市役所に集まり、県立普通科高等学校建設促進富士地区期成同盟会設立総会を開きました。総会で

は会長、副会長を選出、実行委員、監事の指名、当面の運動方針などを協議、最後に決議文を採択し、今後2市1町が一体になって誘致運動を進めていくことになりました。

当面の運動方針などを協議

会長に渡辺市長が選ばれる

富士地区の高校設置状況は、県立高校が6校、市立高校1校、私立高校2校の合計9校で、入学定員は3448人です。これに対し本年3月の進学志望者は4300人で、地区内収容は不可能な状態となっています。また、49年度に富士地区の中学校が高校進学コースについて調査したところ、県立普通科への入学志望者は約2100人（全進学志望者の48%）もありました。ところが、実際に入学出来たのは1315名で、約800人が転科または他地区の私立高への入学を余儀なくされています。

このように、他地区校への依存が多く、高校の絶対数が不足していることから、高校入学に関する住民の要求はとくに切実なものとなってきました。

そこで、富士地区における高等学校の不足を解消し、地域の教育水準の向上を図るため、2市1町が協力して県立普通科高校の誘致運動を進めていくことになりました。この運動を幅広く進めるため、7月17日、2市1町の首長をはじめ、議会議員代表、助役、教育長、教育委員、校長会代表、PTA代表、教職員団体代表な

ど約100人が市役所に集まり、県立普通科高等学校建設促進期成同盟会、の設立総会を開きました。

この総会で会長には渡辺富士市長副会長に植松富士宮市長、野村芝川町長が選ばれました。また実行委員には中井富士市議会議長はじめ20人が指名されました。

続いて、期成同盟会の当面の運動方針を協議しましたが、9月県議会にむけて陳情署名を募り、県知事や県教育委員会などに対しても陳情を行う。用地の選定など建設促進に必要な調査活動を行う。住民に対するPR活動を展開していくことを決めました。

最後に次のような決議文を採択し強力に誘致運動を進めていくことになりました。

進学は地元为学校へ…

促進富士地区期成同盟会を発足

決議文

富士地区は、ここ数年来、県内有数の人口急増地区として知られ、これに伴う行政需要は増大の一途をたどっている。なかでも次代をになう児童・生徒の教育施設の充実は最も緊急かつ重要な課題である。

とりわけ、本地区の高等学校進学率は92%を越え、国及び静岡県の平均を上回り、進学志望者の数はおお

むね4300人に達している。

しかしながら、地区内の高等学校入学定員は3448人であって、地区内入学は絶対的に不可能な実態にある。加えて選択課程の関連などを考慮すると毎年全入学者の5人に1人は地区外入学を余儀なくされ、とくに普通科への入学志望者にこの傾向が顕著であり、これに伴う生徒及び父兄の精神的・経済的負担ははかり知れないものがある。

本地区の今後の人口の増勢及び高

等学校・大学進学率の上昇を見通すとき、普通科高等学校の新設が緊要である。

こうした実態をふまえて、本日ここに富士市・富士宮市・芝川町の住民が大同団結して富士地区への県立普通科高等学校の建設促進にむけて強力な運動を展開する決意を新たに

昭和50年7月17日

県立普通科高等学校建設促進
富士地区期成同盟会設立総会



人にまかせておけない 高校建設

神尾郁子(荒田島・40才)

県立高校建設の問題は、以前市長相談の時、市長さんに直接お願いしたことがあります。先日新聞で、高校誘致のため期成同盟会が出来たことを知り、私の意見が取り上げられたのかしら、ちょうど建設のために動き出す時期だったのかしらなどと思い大変うれしかったです。

とにかく、男子の普通科高校が少ないことは前から感じていたんです。子供も中学2年になると、あと1年しかありませんから、人にまかせておけない気持です。同盟会ができて希望がもてましたから、自分自身ができることなら何でもしますから、1日も早く建設してほしいですね。



鈴木久一
(厚原西・42才)

大学進学のことも考え 普通科高の建設を

子供がひとり北高に行っているけど、下の子のことを考えると県立の普通科高校がほしい。普通科高校が少ないと工業や商業科など専門科の高校へ行くようになると思うが、授業内容も違うようだし、大学進学のことを考えるとどうしてもつくってもらいたい。

県立高校に比べ私立高校は授業料も高いし、公立の大学より高いなんていう話しも聞いたことがあります。

これから誘致にむかって運動を進めていくと思うけど、多くの市民に参加してもらったり、用地なんかを決めるのもひとつの方向だね。話しがでても具体化するまで大変だと思うが、みんなで協力して1日も早くつくりたいね。

子供の進学は悩みの種

森島の小野さんと佐野さん



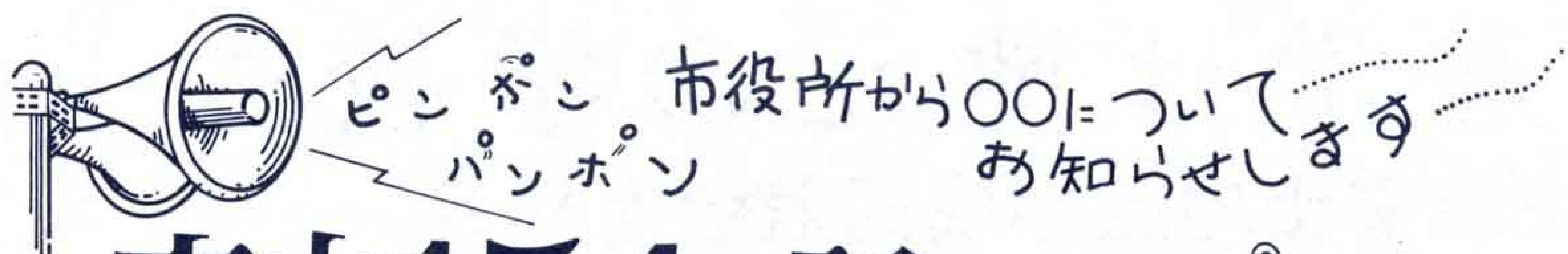
2人とも中学に行っている子供がいますし、まだ小学校の子供もいますから、高校の誘致は大賛成です。1日も早くできればいいと思います。

富士宮に今年私立高校ができたようですが、県立の普通科がほしいですよ。

近くになれば他地区の高校へ通

学させなければならないし、遠くの学校へ1時間も2時間もかけて通うのでは、体もやすまらないでしょうし心配だしほんとに悩みの種です。

県下各地区で誘致運動をしているようですから、もっともっと力を入れてください。私達も協力いたします。



市内154カ所にスピーカー

市の広報無線放送が何も聞こえないので何とかしてほしい——時報やお知らせのチャイムが時々聞こえるだけであとは何もわからない——このような要望や苦情が市民の方から多く寄せられます。このため、市もひとりでも多くの方が放送を聞けるように毎年受信局の増設を行い放送設備を拡充しています。今年度も富士見台など4カ所に新しくつくりましたので、無線放送の設置状況と運用状況についてお知らせします。

今年度は富士見台 など4カ所に設置

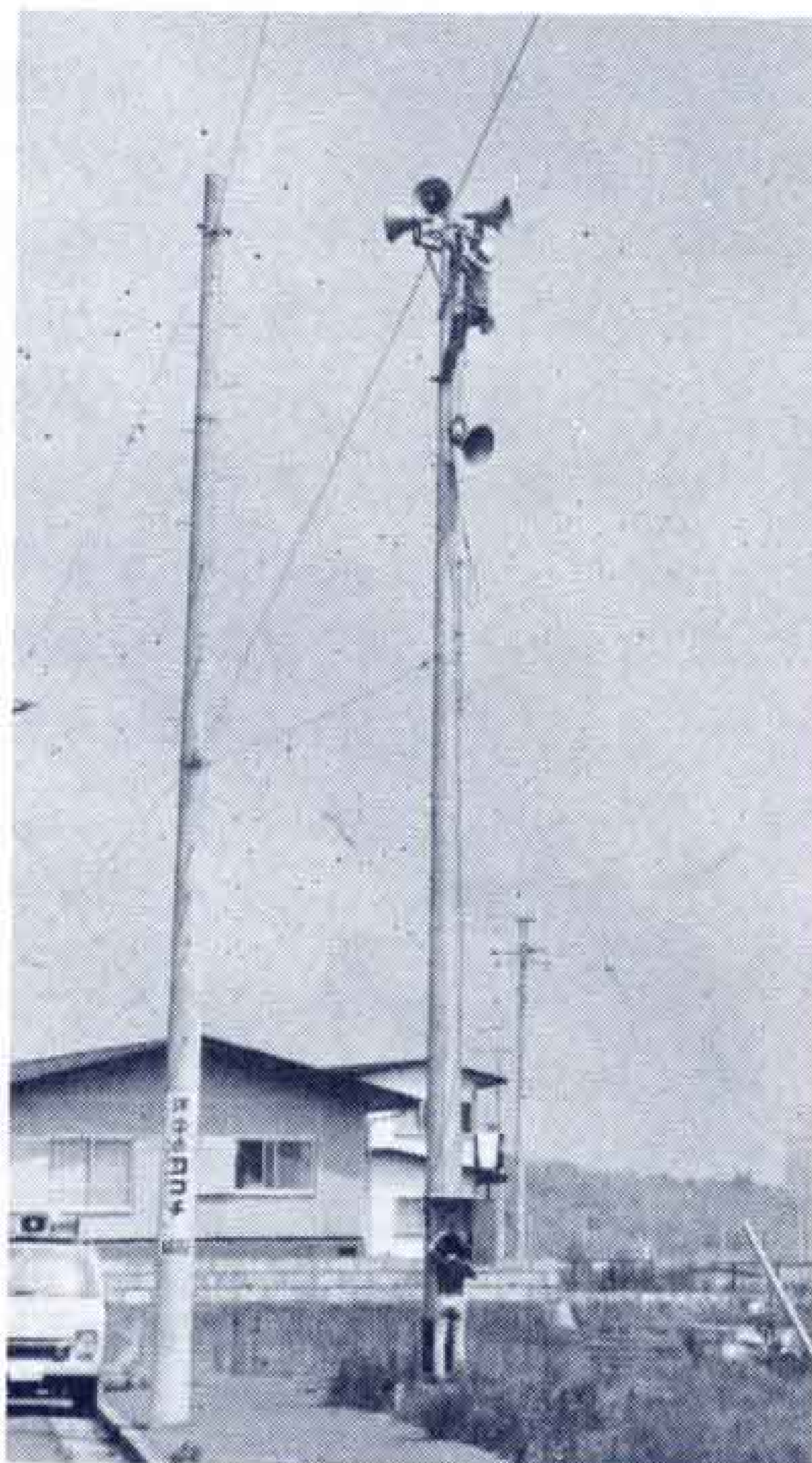
市政のお知らせや、火災の発生、迷子・尋ね人など幅広く利用している広報無線放送もはじめてから17年になります。これまでに市内154カ所に受信局を設置して、**「声」**のお知らせをお届けしています。

しかし、まだ聞こえない地域も多くありますので、今年度も富士見台一色、五味島、天間の4カ所に設置しました。現在の所、約80名の人達が放送を聞くことができるようになりましたが、市内全域で聞こえるよ

うにするには、あと約50カ所設置しなければなりません。したがって、60年度までに毎年5~6カ所ずつ設置していく計画ですが、新しく受信局を設ける場合、すでに設置してある受信局との距離や人口の集中率などを考えてつくります。

受信局はポールの上にスピーカー4個をつけてありますので、400~500名の範囲で聞くことができます。放送時間は、定時放送が午前7時と7時30分、10時、正午、午後2時、5時の6回です。このうち午前7時30分と午後5時が市政のお知らせとなっています。このほか、火災の発生、気象情報、迷子などの臨時放送を行っています。

昨年1年間に放送した回数は定時放送が2186回、臨時が183回ありました。臨時放送の内容は、火災82回、迷子・尋ね人38回、青少年の愛の呼びかけ18回、その他38回など



です。なお、迷子・尋ね人が39回もありましたが、ほとんど幼児から小学校低学年までとお年寄りです。幸い大事にいたっていませんが、みなさん子供さんやお年寄りが出かける時には行き先をしっかりと確認しておいてください。

尋ね犬や商店の催しなどは放送できません

よく犬や猫をさがしてほしいという依頼がありますが、狂犬病や人間に危害を及ぼす恐れのある場合をのぞいて、放送できないことになっています。このほか、商店などの催し個人の利益になるものも放送できません。なお、迷子・尋ね人の放送も警察署長の要請がなければできませんのでご承知ください。



スポーツのことなら体育指導員に

教育委員会は、スポーツに深い関心と理解、熱意と能力を持っている人に体育指導員を任命しました。指導員は18地区に50名ですが、地域のスポーツ振興をはかるため次のようなことを行います。

- 地域住民に対してスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導助言を行う。
- スポーツ活動を促進するための組織を育成する。
- 公民館など教育機関が行うスポーツ行事に協力する
- スポーツ団体、その他の団体が行うスポーツ行事に協力する。
- 地域住民がスポーツについて関心をもち実践するよう理解を深めさせる。



各地域の体育指導員

- 須津 鈴木政之 (34-2206) 松下稔 (34-0651) 中村彰志 (34-0379)
- 浮島 鈴木利幸 (34-1736)
- 吉永第一 山本道訓 (34-0342) 渡瀬清富 (34-2873) 谷崎将司 (34-1195)
- 吉永第二 佐藤嘉邦 (52-8223)
- 原田 鈴木繁富 (52-4832) 窪田修久 (52-8539) 遠藤新治 (52-0107)
- 今泉 鈴木修 (51-1596) 鈴木正次 (51-6613) 勝地博文 (52-7936)
- 元吉原 鈴木克己 (33-0530) 掛

- 橋三朗 (33-1895) 鷺坂康之亮 (33-1526)
- 吉原 小林大八郎 (52-6469) 渡辺重幸 (52-2033) 小林清次郎 (52-0460)
- 伝法 大塚幸康 (51-9300) 太田匡一 (52-3959) 石田禎昭 (51-8583)
- 広見 鈴木一夫 (51-8224) 田中一希 (51-5184) 松井秀雄 (51-5503)
- 神戸 渡辺正五 (52-6032)
- 大淵 稲葉清美 (35-1874) 勝又哲 (35-0168) 米山勝夫 (35-1012)
- 富士見台 山田幸雄 (呼52-8859)

- 鷹岡 井出敏雄 (71-4648) 渡辺幸彦 (71-4670) 桂巻能郎 (71-3515) 渡辺喜弘 (71-1399) 野田裕彦 (71-3319)
- 富士第一 吉田実 (61-2667) 久能是雄 (61-2479) 伊沢忠義 (61-6137) 田中暁美 (61-2982)
- 富士第二 和田功 (61-4889) 藤巻幸雄 (61-4856) 八木孝之 (61-6885)
- 岩松 藤島久計 (61-1537) 影山昌弘 (61-3816) 大芝鉄雄 (63-0436)
- 田子浦 寺崎久 (63-1969) 山田貞夫 (61-9773) 斉藤政敏 (63-4054) 斉藤文雄 (63-3499)

みんなで水難事故を防止しよう



例年夏休みになると子供の水難事故が多く発生します。楽しい水遊びと思っても、ちょっとした油断が死を招くことになります。

家族づれで海水浴やつりなどに出かける時も無理な日程を立てたり、無謀なことはしないように注意してください。また、家の回りの池や川、用水路などで危険な場所には、柵・金網をして、看板や立板で注意を呼びかけみんなで水難事故を防止しましょう。

市政モニター提言



害虫駆除について

土屋 愛作 (中丸・65才)

害虫の被害がひどくなった時は、薬剤による駆除が一番効果があることは確かです。しかし、病気と同じことでひどくならないうちに発見駆除することが一番望ましいことだと思います。

私も庭木や草花が好きなのでよく植えて楽しんでいますが、とにかくよく虫がつきます。毎日朝夕よく調べ、ひとつひとつ手で取っていますが、もっともこれが日課で、ひとつの楽しみでもあります。それより私は薬剤撒布が大嫌いです。少量とはいえ

昔農薬の問題もあったように決して吾々人間の薬にはなりません。

薬剤によってすぐに病気にならなくても、害があることは事実です。各家庭においても、薬がよくきくという安易な気持で薬品に頼ることのないようにして欲しいと思います。一戸でわずかな撒布でも5万6000世帯の撒布量は相当の量になります。

薬済を使わない

枝切りや焼却を指導

害虫駆除(アメリカシロヒトリ)のパンフレットを6月上旬に各町内へ送り、回覧していただきました。このほか、広報ふじやお知らせ広報などでも害虫の駆除・防疫の方法を

PRしていますが、市民の害虫に対する認識がまだうすいので、さらにPRを行ってまいります。

なお、薬剤撒布の方法は、天敵を殺したり、人間への害が考えられるので、みどりの課への問合せ、現地指導においては、枝切り、焼却の方法で行っています。

(都市整備部みどりの課)



私も庭木や草花が好きなのでよく植えて楽しんでいますが、とにかくよく虫がつきます。毎日朝夕よく調べ、ひとつひとつ手で取っていますが、もっともこれが日課で、ひとつの楽しみでもあります。それより私は薬剤撒布が大嫌いです。少量とはいえ

造林補助申込みについて

昭和50年春未確認苗木(自由苗)を植栽した方でも、今年に限り補助の対象になりますので申込んでください。

■申込み資格

- ・1カ所0.1畝(約1反歩)以上植栽した人
- ・杉、桧の伐採跡地へ植栽した人
- ※ただし、融資を受けることができる会社、団体などは補助の対象になりません。

りません。

■申込み受付期限

昭和50年8月10日

■申込み問合せ先

経済部林政課 51-0123 内線412413

8月の

当直回

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなのでみてくださると、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

■8月3日

- 外科 山崎医院(厚原 71-3315)
- 米山病院(吉原4 52-3060)
- 産婦人科 武田医院(西宮島63-5122)

■8月10日

- 外科 中央病院(本市場 61-8800)
- 吉田医院(石坂 51-2515)
- 産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)

■8月17日

- 外科 望月医院(本市場 61-8075)
- 芦川病院(中央町2 52-2480)
- 産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

■8月24日

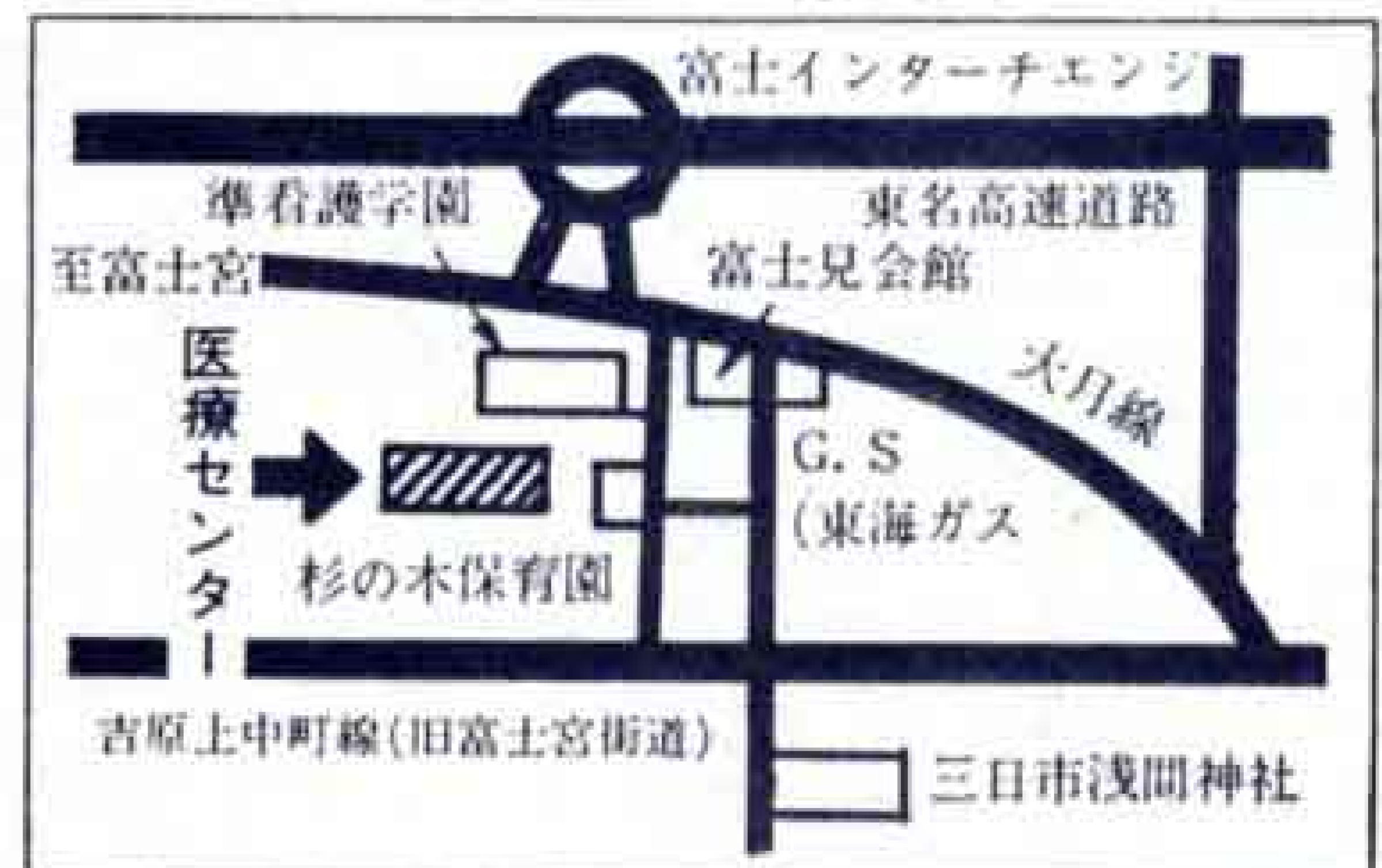
- 外科 田辺医院(本市場 61-8410)
- 米山病院(吉原4 52-3060)
- 産婦人科 北西医院(本市場61-0019)

■8月31日

- 外科 戸田医院(横割1 63-5213)
- 芦川病院(中央町2 52-2480)
- 産婦人科 谷医院(八幡町 61-0039)

※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。ただし受付時間は4時30分までです。医療センターでは、日曜祝祭日以外は行っておりません。

医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」



水泳の指導者を養成

水泳の指導者養成講習会を7月25日と26日の2日間、市民プールで行いました。講習には体育指導員や一般など女性3人を含め25人が参加しました。第1日目は水に入るまで、水になれさせるための訓練、2日目は泳ぎ方、救助法などを勉強しました。



富士市一のよい歯の親子に

永田美佐子さん・茂君が

母と子のよい歯のコンクールを7月15日、富士保健所で行いました。審査は歯科医師会の先生が虫歯やかみ合わせ、手入れの状態などあらゆる面から行いましたが、富士市一のよい歯の親子には永田美佐子さん(吹上・27才)、茂君(3才)が選ばれました。なお、永田さん親子は8月14日静岡市で開かれる県大会に、富士市代表として出場します。

川は公害のたまり場所ではありません

市内の河川や用水路にこのほど写真のような看板を立てました。この看板は川にゴミを捨てる人があとをたたないので、注意を呼びかけるために立てたものです。

川にゴミを捨てると橋げたにつかえたり、川底にたまって見た目にもよくありませんし、大雨の時など災害の原因にもなります。また、川にたまった土砂やゴミを取除くのに毎年何千万円もかかっています。お互いに注意すれば、このお金をほかのことにつかえます。みんなで監視しあって、きれいな川にしましょう。





日蓮と神四郎兄弟

鎌倉時代は、新しい文化がつぎつぎ起こりました。たとえば似せえ、鎌倉彫刻、てんじく様建築など、いままでとはちがった力強い個性的な文化です。

仏教にも、新しい動きがありました。なかでも日蓮(にちれん)は「法華経(ほけきょう)こそただひとつの正しい教えだ、ほかの教えは、人々の心をまどわし国をほろぼす悪い教えだ」と説いていました。また、実相寺で下書きした立正安国論を鎌倉幕府に提出しました。立正安国論は当時の幕府の政治をはげしく批判しこのままではかならず日本に国難がくるであろうというものでした。そのため、幕府は日蓮をにくんで、伊

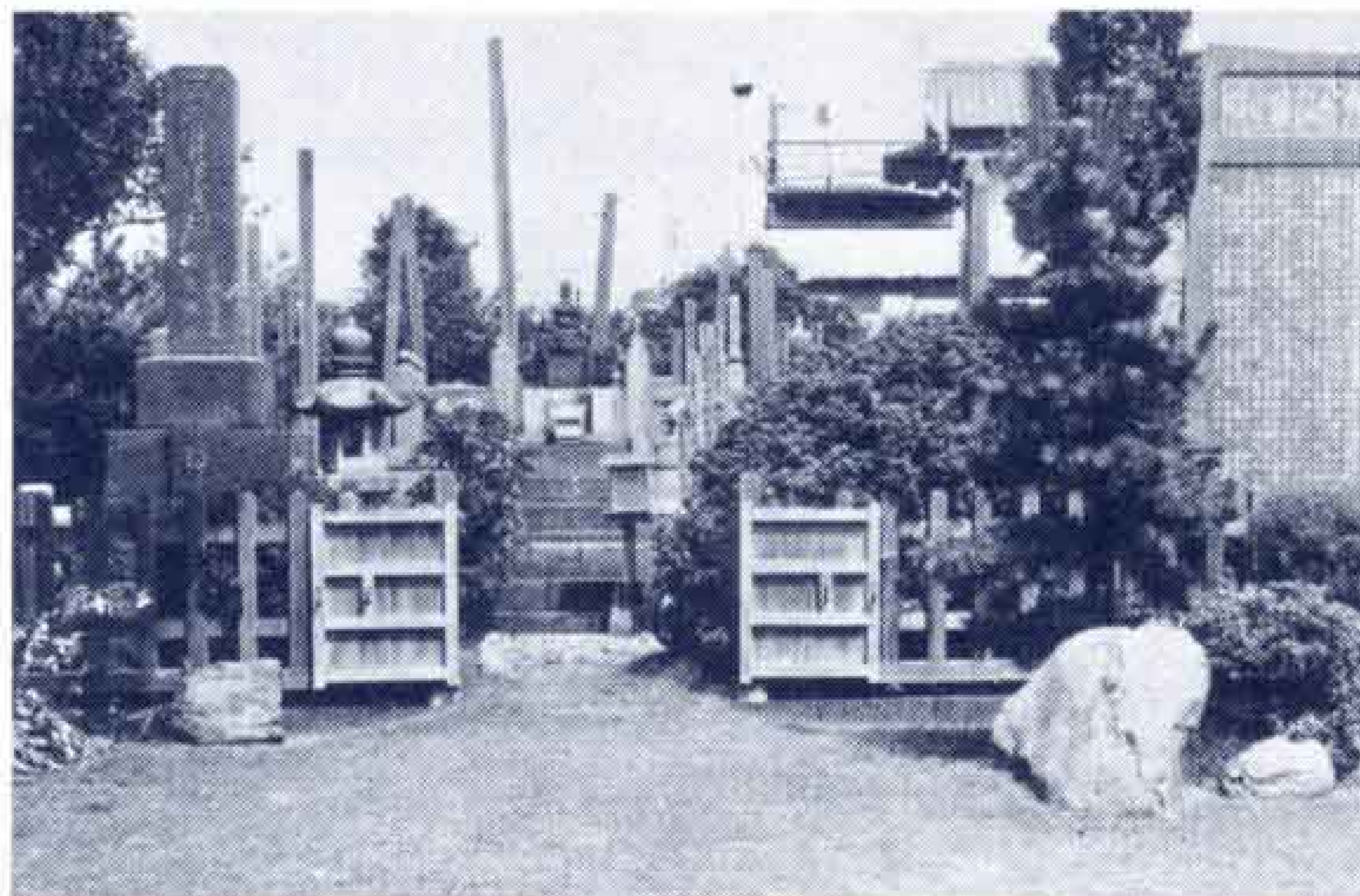
豆や佐渡に流したりしました。

日蓮の弟子に日興(にっこう)という人がいましたが、日興によって実相寺や厚原にあったという滝泉寺のお坊さん達も、つぎつぎと日蓮の教えに変わっていきました。実相寺も滝泉寺もはじめは天台宗のお寺です

滝泉寺の院主代行智(いんしゅだ いぎょうち)というお坊さんは、鎌倉幕府と結んで日蓮宗がこの付近に広まるのをきびしくおさえ、滝泉寺の中で日蓮宗を信じたお坊さんを追放したりしましたが、日蓮宗はみるみるうちに人々の間に広まっていきました

あわてふためいた行智は、日蓮宗の熱心な信者である厚原の神四郎兄弟などお百姓さん20人をとらえて鎌倉に送りました。

日蓮は兄弟を助けようと、鎌倉に使いをだしましたが、もう神四郎兄弟3人は処刑されたあとでした。



【厚原の本照寺に神四郎の墓が】



紙でなんでもできるよ

今泉公民館で6月から毎月第1、第3土曜日に親子レクリエーション教室を開いていますが、7月19日には紙の遊びをしました。紙がどんなものに利用されるかみんな考えたり、紙ぶえ、紙てっぽう、折りがみなどをして楽しく遊びました。

夏休みの統計調べは
毎週金曜日に7階の第3会議室で

今泉小に3階建の校舎を建設

今泉小学校で新校舎の建設工事を始めました。

新しい校舎は、鉄筋コンクリート造り3階建て、普通教室が25室、教材室5室、理科

室、工作室、図書室、音楽室放送室などができます。なお校舎は来年5月には完成する予定です。

【7月11日に新校舎の起工式】

